

守ろう、呼吸器！秋からの感染予防

9月24日～30日は「結核・呼吸器感染症予防週間」です

秋から冬は、インフルエンザや新型コロナウイルスなど、呼吸器感染症が流行する季節です。また、結核は「過去の病気」と思われがちですが、今もなお日本で多くの人が発症しています。

大切な家族や自分自身を守るために、まずは「正しい知識」を習得し、「早めの対策」を始めましょう。

【結核は、今も身近な病気です】

・結核ってどんな病気？

結核菌という細菌によって主に肺に炎症が起きる病気です。結核患者の咳やくしゃみの「しぶき」によって、空気中に飛び散り、周囲の人が直接吸い込むことにより感染が広がります。

・「2週間以上の咳」は要注意！

2週間以上続く咳や痰、微熱は結核のサインかもしれません。早めに医療機関を受診しましょう。

・年に一度は健康診断を

結核の早期発見には、自治体や職場などで行われる健康診断が最も有効です。

・BCGで重症化予防

1歳未満のお子さんは、定期予防接種の対象です。接種期間内に必ず接種しましょう。

・治療すれば治る病気です

医師の指示どおりに服薬を続けることで完治します。標準的な治療期間は6か月～9か月です。



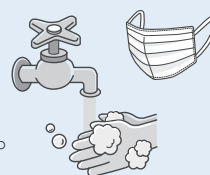
【呼吸器感染症から身を守るために】

・呼吸器感染症とは？

インフルエンザ、新型コロナウイルス、RSウイルス、百日咳など、ウイルスや細菌が鼻・喉・肺などに侵入して炎症を起こす病気の総称です。

・基本の予防対策

1. 手洗い：こまめな石けん洗いでウイルスを洗い流しましょう。
2. 咳エチケット：マスクの着用や、ハンカチで口を覆うなどの配慮をしましょう。
3. こまめな換気：室内の空気を入れ替えましょう。



・ワクチン接種をご検討ください

10月1日から、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が始まります。詳しくは、P14をご覧ください。

問 健康医療政策課 TEL.0296-77-9145 笠間市南友部 1966-1



◀感染症情報はこちら



かさま健活スタイル

月ごとの強化項目を取り入れて
自分のこことからだにちょっといい健康づくり

9月の強化項目



健康のために！
『循環器疾患対策』



自分の血圧を知りましょう。健康管理のために、
毎日時間を決めて血圧を測る習慣をつけましょう。

問 健康医療政策課 TEL.0296-77-9145